



マスターズ甲子園2023 ポスター

マスターズ甲子園2023 (第20回記念大会) 開催内容のご案内

主催：全国高校野球OBクラブ連合
共催：朝日新聞社
主管：マスターズ甲子園2023実行委員会

11月11日(土)

11月12日(日)

阪神甲子園球場(※観戦無料)

元高校球児の夢の実現を目指す大人の甲子園大会「マスターズ甲子園2023」が、11月11日(土)・12日(日)に阪神甲子園球場で開催されます。第20回記念大会となる今大会では、各地方予選大会や選抜チーム結成により出場が決定した14チームと2013年大会(第10回記念大会)以降2回目となるOB日本一を決定する大会(全国高校野球OBトーナメント)を勝ち上がった東西代表6チームの総勢939人が甲子園球場に集結し、450人のスタッフが大会運営を支え、永遠の夢舞台である阪神甲子園球場で皆様をお迎えいたします。

【マスターズ甲子園2023トピックス】

- ① 昨年から同様に今大会も甲子園キャッチボール・一般ボランティアも募集しての有観客開催となる。
- ② 14都道府県リーグ(総計241チーム参加)による各地の予選大会やチーム選抜を通じて各代表チームが決定。
- ③ 甲子園本大会(代表OB試合)へは、各地方予選大会で代表権を得た、函館大有斗(北海道)、金足農(秋田)、前橋育英(群馬)、日大二(東京)、日大藤沢(神奈川)、伊丹北(兵庫)、日高中津(和歌山)、鳥取育英(鳥取)、広陵(広島)、三本松(香川)、追手前(高知)、興南(沖縄)、の12チームに加え、福島県選抜、富山県選抜の計14チームが出場する。
- ④ また、大会2日目には、全国33都道府県リーグ630校が参加した全国高校野球OBトーナメントを勝ち抜き、大谷室蘭(北海道)、浦和学院(埼玉)、国府(愛知)、田辺(和歌山)、今治北(愛媛)、九産大九州(福岡)の東西代表6チームが出場する。
- ⑤ 大会2日目第5試合には、全国高校野球OBトーナメントを勝ち上がった、東日本代表・浦和学院OBと西日本代表・今治北OBによる2013年大会(第10回記念大会)以降2回目となるOB日本一決定戦を実施する。
前回大会は、全国19都府県リーグ351校が予選に参加し、三重県代表・木本OBが日本一に輝いた。
- ⑥ 代表OB試合出場20チームのうち、伊丹北OB(兵庫)は現役高校野球部も甲子園未出場であり、高校創設以来、悲願の甲子園初出場となる。また、大谷室蘭OB(北海道)、金足農OB(秋田)、前橋育英OB(群馬)、日大二OB(東京)、日大藤沢OB(神奈川)、田辺OB(和歌山)、追手前OB(高知)、九産大九州OB(福岡)、興南OB(沖縄)はマスターズ甲子園初出場。
- ⑦ 出場20チームで計939人がベンチ登録(うちマネージャー14名)。このうち、高校時代での甲子園非出場者は798人(約85%)となる。最高齢者は、田辺OBで86歳の岩本英樹(いわもと ひでき)氏。
- ⑧ 函館大有斗高校OBからは元阪急ブレーブス、星野仙一大会名誉会長から「日本一の投手コーチ」と呼ばれた佐藤義則氏、伊丹北OBからは元ダイエーの田中総司氏、国府OBからは元大洋で80年代後半に正捕手も務めた市川和正氏、浦和学院高校OBからは元埼玉西武ライオンズなどに所属、日本女子プロ野球リーグの野手総合コーチも務めた石井義人氏と4名の元プロ野球選手が参加。
- ⑨ 最年少は18歳の大谷室蘭OBの大家康生氏、今治北OBの本宮丈氏・富田陸玖氏・藤田大地氏の4名。また、今回20歳である函館大有斗OBの3名(藤澤京介氏、中本憲太氏、金澤泰征氏)、金足農OBの2名(児玉大成氏、島崎大地氏)、富山県選抜の3名(野村浩太郎氏、平瀬駿介氏、磯野雅央氏)、大谷室蘭OBの秋山想氏、日大二OBの萩原匠太氏、三本松OBの和田海成氏、興南OBの糸数重依音氏の計12名については、高校3年生の夏、コロナ禍により第102回全国高校野球選手権大会が中止となり、各都道府県の独自大会で引退した102回世代の選手である。この大会で高校最後の夏に目指すことすら叶わなかった念願の甲子園の土を踏む。
- ⑩ 開会式で選手宣誓を行なうのは、OBトーナメントを勝ち上がり日本一決定戦に出場する東日本代表・浦和学院OBの光山高史(こうやまたかし)氏と西日本代表・今治北OBの村田佳久(むらた よしひさ)氏の2名。夢の舞台を目指す全国の元高校球児を代表し、大会初日、甲子園球場で大役を担う。
- ⑪ 開会式では、前回優勝校・三重県代表木本OBを代表して中本勝(なかもとまさる)氏が優勝旗返還を行なう。
木本高校は令和7年度に統合することが決定している。
- ⑫ 高校野球選手権大会の初代学生司会者である山内佑利子氏が式典司会を担当。また、かつて夏の高校野球選手権大会の開会式入場行進でプラカード係を務めた市立西宮高校OGが、同校のOGを誘い、開会式入場行進でのプラカード先導役を実現。その他、かつて甲子園に憧れた審判員、スタッフもそれぞれの想いで甲子園デビューを実現する。

本件に関するお問い合わせ先 <マスターズ甲子園大会事務局> <全国高校野球OBクラブ連合事務局>

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11 神戸大学国際人間科学部 マスターズスポーツ振興支援室 TEL & FAX: 078-803-7885 E-MAIL: info@masterskoshien.com

マスターズ甲子園に関する詳細は、ホームページもご参照ください。 <http://www.masterskoshien.com>